

施設・機器利用料

1. 施設及び備品利用料 (含む消費税)

(単位：円)

施設・備品名		単 位	利用金額
施設	1 研究室(大) 28㎡ 5室	1室/1か月	23,650
	2 研究室(小) 24㎡ 1室	〃	20,570
	3 セミナー室 175.5㎡ (冷暖房を使用する場合)	1時間	2,360 (2,670)
	4 会議室 45.4㎡ (冷暖房を使用する場合)	〃	820 (920)
備品	(5) 液晶プロジェクタ 1台につき	2時間	510

※ セミナー室

①定員	スクール形式(机、椅子有り)80名、スクール形式(椅子のみ)120名、会議形式 30名まで、パーティー形式 70名まで
②マイク	ピンマイク(1本)、ワイヤレスハンドマイク(2本)、有線マイク(2本) 計5本利用できます。(無料)
③スクリーン	たて約2.5m×よこ約3mの自動可動式、看板吊り下げポール 各1
④その他	湯茶、コーヒーについては、事務局の台所を御利用いただけます。

※ 会議室

①定員	円卓形式 13名
②スクリーン	たて約1.5m×よこ約1.8mの手動可動式、ホワイトボード固定式3面
③その他	湯茶、コーヒーについては、事務局の台所を御利用いただけます。

2. 機器利用料 (含む消費税)

(単位：円)

機器名		機器の特徴	単 位	利用金額	
分析・ 評価機器	1 走査電子顕微鏡	観察	1時間	4,830	
		分析	〃	9,660	
	(2) 電界放射型走査電子顕微鏡	観察	〃	4,620	
		分析	〃	7,920	
	(3) 偏光顕微鏡	・対物倍率:4, 10, 20, 40倍 ・デジタル画像保存可能	〃	1,330	
	(4) 光学反射顕微鏡	・対物倍率:2.5, 5, 10, 25倍 ・デジタル画像保存可能	〃	2,460	
	5 デジタルマイクロスコープ	・5-3000倍(レンズ倍率) ・明視野のみ	〃	2,480	
	6 蛍光顕微鏡システム	・5, 10, 20, 50, 100倍(対物レンズ) ・明視野、暗視野、蛍光 ・試料高さ最大65mm	〃	2,480	
	7 レーザー顕微鏡	・10, 20, 50, 100倍(対物レンズ) ・光学ズーム(6倍まで) ・表面粗さ計測、膜厚測定 ・試料高さ最大28mm	〃	2,690	
	8 熱分析システム	熱機械測定装置(TMA)	・測定上限温度 1700℃	8時間	16,320
		熱重量示差熱分析装置(TG-DTA)	・温度範囲: 室温~1300℃ ・発熱体: 白金抵抗体 ・天秤方式: 水平差動型	4時間	12,370
10 X線回折装置	・最大定格出力: 2kwまで ・電圧制御範囲: 20~60kV ・横型2θ/θ連動及び単独作動式 ・自動セッティング機能付き	1時間	6,240		
(11) ペーハーメーター	・pH測定範囲: 0-14 ・分解能: 0.01pH	〃	920		

注) 番号欄の()数字の機器利用申請書は、様式4(財団用)となりますのでご注意ください。

2. 機器利用料 (含む消費税)

(単位：円)

機器名		機器の特徴	単 位	利用金額	
分析・評価機器	12 水分測定装置	室温	1 時 間	3,550	
		130℃まで	4 時 間	11,800	
		131～1000℃	8 時 間	30,500	
	(13) 比重測定装置システム	・質量測定範囲：0.1mg～200g ・水槽容積：500ml ・液層上下駆動：手動式自動運転 ・水槽温度測定：可能	1 時 間	1,130	
	(14) 粒度分布測定装置	・測定方法：レーザー回折・散乱法 ・測定範囲：0.02～500μm ・測定方式：湿式 フローセルによる	〃	2,050	
	15 流動式比表面積自動測定装置	・吸着量検出法：連続流動法 ・測定法：BET1点法 ・脱ガス温度：最高400℃以下	〃	1,480	
	16 万能材料試験機	100kN (機械式)	・主に耐火物の常温での曲げ試験	〃	3,180
	17 万能材料試験機	1000kN (油圧式)	・1000kNでの圧縮試験 ・圧盤直径；上下とも160mm以下 ・ストローク制御 (0.1～50.0mm/min) ・弾性率、破壊エネルギーの計算可 ・JIS R2206-1、JIS R2206-2に準じる	〃	2,700
	18 真密度測定装置	・測定方式：定容積膨脹法 ・試料セル容積：5～10cc、30～50ccに変更可能 ・設定条件：自動測定可能、繰り返し99回まで可能	〃	1,140	
	19 硬度計 (マイクロビッカーズ)	・試験荷重：10～1000g ・HV700スタンダード有り	〃	1,330	
	20 弾性率測定装置 (音波法)	室温のとき	・超音波を測定手段とした試験機 ・使用振動子：50kHz	〃	1,130
		熱間のとき	・最高温度：1400℃ ・使用振動子：20kHz	8 時 間	9,660
21 動弾性率測定装置	・測定方式：ISO 12680に準ずる方法 ・測定範囲：0.1～840 GPa以下 ・対象試料範囲：耐火物など大型試験片形状に対応 ・試験片形状：65×114×230 mm, 40×40×160 mm他 ・検出器：ピエゾ電気振動検出器と音響振動検出器が付属 ・衝撃印加方法：タッピングハンマーによる打音	1 時 間	2,160		
22 高熱伝導率測定装置 (熱流法)	・定常平行熱流法による絶対法 ・最高温度：800℃ 12～80W/m・K	8 時 間	30,850		
23 荷重軟化試験機	・無酸化雰囲気 (Arガス置換) ・最高温度：1700℃	〃	30,650		
24 熱間圧縮強さ試験機	・雰囲気：常用1500℃、最高1550℃ / N ₂ , Ar 常用1400℃、最高1500℃ ・炉内寸法：W200×H200×D350mm ・試料台材質：シリコライト ・押棒材質：シリコライト・台座材質：電融アルミナ	〃	67,100		
(25) 摩耗試験機	・試料：114×114×65mm ・吹付け圧力：450kPa	1 時 間	3,390		
(26) 通気率計測システム	・試料：径50×高50mm ・通気ガス：N ₂ ・測定ガス圧：0.1～100 kPa ・測定ガス流量：1～5000 ml/分 ・広い通気率の測定に適用 (耐火物用)	〃	1,330		
電 気 炉	(27) 高温大型電気炉	・常用温度：1600℃ ・雰囲気：大気 ・炉内寸法：W600×D600×H600	8 時 間 8時間増すごと	24,890 17,070	
	(28) 焼成炉	・常用温度：1400℃ ・雰囲気：大気 ・炉内寸法：W250×D500×H250	8 時 間 8時間増すごと	17,000 11,660	
	(29) 電気炉スーパーマックス	・常用温度：1600℃ ・雰囲気：大気 ・炉内寸法：W150×D180×H140	8 時 間 8時間増すごと	8,120 5,550	
	30 電気管状炉	・常用温度：1300℃ ・炉心管内径：φ26mm	8 時 間	17,170	
	31 多目的高温炉	・常用温度：2200℃ (常圧から0.92Mpa) ・炉内容量：110φ×H110 mm ・昇温速度：常温から2200℃まで1時間	8 時 間	46,450	

注)番号欄の()数字の機器利用申請書は、様式4 (財団用)となりますのでご注意ください。

2. 機器利用料 (含む消費税)

(単位：円)

機器名		機器の特徴	単位	利用金額
成形機	(32) 通電加圧焼結装置	<ul style="list-style-type: none"> ・最高温度：2000℃ ・最大電流：8000A ・最大加圧：200kN ・雰囲気：真空、不活性ガス、大気 	1 時間	53,790
粉砕機等	33 ジョークラッシャー	<ul style="list-style-type: none"> ・岩石等の粗粉砕機 ・50mm程度の物を10mm程度に粉砕可能 	1 時間	610
	34 ボールミル	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミナボール使用 ・ポット材質：ポリ及び磁性容器 ・ポット容器：2Lまで 	4 時間	1,020
	35 ヘンシェルミキサー	<ul style="list-style-type: none"> ・混合槽 9L ・回転範囲 1100～3900rpm 	1 時間	920
	36 粉砕機(小型トップグラインダー)	<ul style="list-style-type: none"> ・粉砕粒度：10mmの粒を平均0.2mmに粉砕 ・粉砕能力：3kg/時間 以上 ・粉砕刃材質：タングステンカーバイド 	〃	740
	(37) 混練機	<ul style="list-style-type: none"> ・容量：4.7L ・容器材質：ステンレス ・自転：MAX488rpm ・公転：MAX214rpm 	〃	1,850
(38) 油圧式平面研削盤	<ul style="list-style-type: none"> ・砥石：外径φ300×幅20mm ・常用材質：粒度#150 レジンボンド ・テーブル作業面：長さ600×幅300mm 	〃	3,080	
加工機	(39) 切断機(湿式)	<ul style="list-style-type: none"> ・切断刃：20インチ(φ500mm)ダイヤモンドプレート ・昇降幅：250mm ・切断長さ：600mm 	〃	2,160
	(40) 試料切断機(クリンカット)	<ul style="list-style-type: none"> ・切断刃：12インチ(φ300mm)ダイヤモンドプレート ・前後ストローク：85mm ・方式：水冷 	〃	1,740
	41 ダイヤカットマシン(帯鋸タイプ)	<ul style="list-style-type: none"> ・切断刃：帯鋸状 ・可能切断：直線切断、曲線切断、鋭角切断 ・速度：最高1,200mm/分、インバータ変速 ・切断能力：最大厚さ240mm、最大奥行360mm ・テーブル傾斜：25度以上 ・使用可能ダイヤモンド：幅3mm、長さ2,160mm、厚み0.3mmが可能 ・冷却：切断刃の水冷を循環式で行える 	〃	3,360
	(42) ボーリングマシン	<ul style="list-style-type: none"> ・コア径：φ10～φ80mm ・加工長さ：1～250mm 	〃	2,050
その他	43 測定器、記録計、前処理機、その他の計測器	測定記録計など料金設定のない、比較的操作が簡単な機器	1台/1時間	1,130

注)番号欄の()数字の機器利用申請書は、様式4(財団用)となりますのでご注意ください。